

●Kanagawa  
net  
神奈川ネットワーク運動

神奈川ネットワーク運動

# 高津Weネットニュース

川崎市高津区溝口3-15-8  
飯尾ビル1F  
TEL/FAX:044-829-5237  
URLhttp://takatsu.knet.gr.jp/

## かわさきで地震が起きたらどうなる？

### ―自助と共助の備えと市への提案を―

神奈川ネットワーク運動 川崎ブロック協議会主催で防災連続講座を六〇七月にかけて開催し、災害ボランティアの経験がある杉野紀行氏を招いて、震災被災地での現実と川崎で直下型地震が起きた場合に想定されることについて話を伺いました。

◆あなたは十日間  
生き延びられるか。  
家庭での備蓄は十日分。

もし川崎に直下型の地震が起きたら、次のことが想定されます。  
◎川崎市の備蓄は少なく、備蓄の食料と水が配られるのは、自宅が全壊か焼失した人だけで、半壊や、水が出ないというだけではもたない。

◎東京・横浜の救済が優先され、川崎全域が一時的に孤立することは確実。  
◎火災が近所で起きてても建物で見えないから逃げ遅れる。都会ならではの問題。

◎救急車など当てにできないので町内会・近所のつながりで怪我人を助けることになる。  
地震直後は自助・共助が重要になってきます。自助のひとつとして備蓄があげられますが、川崎市の備蓄は人口の十％程度にしすぎません。家庭での備蓄は十日分程度必要です。

◆家族や町内会でやってみよう！  
防災シミュレーションゲーム

災害が起きたときに想定されるさまざまな状況の設問に、自分ならどうするか？を発表しあうゲームです。自分と

## INFORMATION

高津Weネットの事務所では  
以下の活動を行っています。  
ご利用、ご参加お待ちしております。

(高津Weネット事務所:高津区溝口3-15-8飯尾ビル1F)

●廃食油リサイクル石けん  
「きなりっこ」(2Kg)の販売:  
会員価格 780円 一般価格 819円

●家庭の生ゴミで堆肥作り  
「ダンボールコンポスト」

マンションのベランダでもできます。  
やってみたい方はFAXで829-5237迄、  
氏名、電話を記入の上ご連絡ください。



●当事務所での使用済み蛍光管の回収を終了しました  
川崎市において平成20年から試験的に一部の公共施設で取り組んでいた蛍光管のリサイクルは、平成23年12月から全市での取り組みとなりました。区役所での定期回収も始まりましたので、当事務所での蛍光管の回収は終了しました。区役所での回収は、毎月第4土曜日の午前9時～11時。回収された蛍光管は、水銀、アルミ、ガラスウールにリサイクルされます。

は違う判断をした人の意見を聞くことで、気づかなかった危険性や、有用な情報を知ることが出来ます。このゲームを通して、個人の災害時の判断力を向上させ、地域コミュニティの中で相互協力、共助する場合の問題点を認識することにつながります。家族や近所の人とやってみることで、もしものときの判断に生かれます。  
(防災シミュレーションの詳細について、お知りになりたい方はお問い合わせください。)

◆見直される地域防災計画！  
多摩川流域の津波被害は？

川崎市では被害想定や備蓄計画も含めた地域防災計画の見直しがすすめられており、平成二十四年度から平成二十五年度にかけて公表の予定で、公表前にはパブリックコメントも予定されています。また、区ごとにも地域防災計画があり、高津区版は平成十九年三月に発行されたものです。  
市の防災計画と合わせていつ見直されるのか確認するとともに、神奈川県で公表されている地震被害想定調査結果マップ(神奈川県ホームページ)かなマップ(閲覧可)を参考に、多摩川流域の津波被害について聞き取り調査をすすめ、地域防災計画のパブリックコメントや政策提案につなげていきます。

(三浦由里子)